

平 成 3 0 年

岩見沢市議会第1回定例会提案理由説明書

## 議案第 2 号

### 岩見沢市手話言語条例の設定について

手話が言語であるとの認識を市民が共有し、手話を使って安心して暮らすことのできる地域社会を実現するため、条例を設定しようとするものであります。

## 議案第 3 号

### 岩見沢市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の設定について

介護保険法の一部改正に伴い、市町村の条例で定めるとされた各種基準を規定しようとするものであります。

## 議案第 4 号

### 介護保険法等の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例の設定について

指定地域密着型サービス等に関する各種基準の改正を行おうとするものであります。

## 議案第 5 号

岩見沢市一般職の職員の退職手当支給に関する条例等の一部改正について

退職手当について、国家公務員の支給水準の引下げに準じた改定を行うほか、所要の規定の整備を行おうとするものであります。

## 議案第 6 号

岩見沢市長寿祝金条例の一部改正について

平均寿命の延伸等に鑑み、長寿祝金対象者の要件の見直しを行おうとするものであります。

## 議案第 7 号

岩見沢市国民健康保険条例の一部改正について

国民健康保険の都道府県単位化に伴い、国民健康保険料賦課額の算定等に係る規定の整備を行うほか、葬祭費及び同保険料の賦課限度額等の改定を行おうとするものであります。

## 議案第 8 号

### 岩見沢市介護保険条例の一部改正について

第7期介護保険事業計画の策定に伴い、介護保険事業の円滑な運営を図るため、介護保険料率を改定しようとするものであります。

## 議案第 9 号

### 岩見沢市地区集会所条例の一部改正について

北村遊水地事業に伴い、豊里地区自治会館及び共栄地区自治会館を移転・改築するため、現施設を廃止しようとするものであります。

## 議案第 10号

### 岩見沢市北村ゲートボール場条例の一部改正について

北村遊水地事業に伴い、岩見沢市北村ゲートボール場を北村中央公園に移転しようとするものであります。

## 議案第 1 1 号

岩見沢市後期高齢者医療に関する条例及び岩見沢市福祉医療費助成に関する条例の一部改正について

高齢者の医療の確保に関する法律の一部改正に伴い、被保険者の住所地特例に関する規定を整備しようとするものであります。

## 議案第 1 2 号

市営土地改良事業の経費の賦課徴収に関する条例の一部改正について

土地改良法の一部改正に伴い、所要の規定の整理を行おうとするものであります。

## 議案第 1 3 号

岩見沢市都市公園条例の一部改正について

都市公園法施行令の一部改正に伴い、運動施設の敷地面積に関する規定を追加しようとするものであります。

## 議案第 1 4 号

### 岩見沢市立高等看護学院条例の一部改正について

看護教育の充実及び学院経営の安定を図るため、入学検定料及び授業料を改定するとともに、新たに入学料を徴収しようとするものであります。

## 議案第 1 5 号

### 岩見沢市病院事業の設置等に関する条例の一部改正について

出産に係る経費の適正負担を図るため、分娩介助料及び新生児介護料を改定しようとするものであります。

## 議案第 1 6 号

### 岩見沢市身体障害者年金条例の廃止について

障がい者福祉施策において、障がいの種類にかかわらず、障がい者の自立の支援等を推進するため、身体障がい者の一部のみを対象とする同年金を廃止しようとするものであります。

## 議案第 17 号

### 岩見沢市清掃施設設置条例の廃止について

じん芥処理センターの各施設の業務が休止・終了となったことから、条例を廃止しようとするものであります。

## 議案第 18 号

### 岩見沢市栗沢市民センター条例及び岩見沢市栗沢福祉会館条例の廃止について

栗沢文化交流施設の建設用地とするため、両施設を廃止しようとするものであります。

## 議案第 19 号

### 豊正地区自治会館等の指定管理者の指定について

指定管理者として、北村地区町会連絡協議会を指定しようとするものであります。

## 議案第 20 号

### 平成 30 年度岩見沢市一般会計予算について

歳出におきまして、人件費、扶助費、公債費、普通建設事業費、物件費、補助費等、その他特別会計への繰出金、金融助成貸付金等に係る経費として、

歳出合計 497 億円を  
計上することといたしました。

一方、歳入におきましては、  
一般財源として、

市税、地方譲与税、地方交付税、繰入金、市債等

272 億 83,279 千円を、

特定財源として、

国・道支出金、市債、分担金及び負担金、使用料及び手数料等

224 億 16,721 千円を

見込み、歳入合計 497 億円を

予定いたしまして、収支の均衡を図った次第であります。

次に、債務負担行為につきましては、

合併処理浄化槽設置資金利子補給金のほか 9 事項に

29 億 55,409 千円を、



地方債の限度額につきましては、

全国瞬時警報システム整備事業費のほか 23 事業に

58 億 83,500 千円を、

一時借入金の最高額につきましては、 130 億円を

予定いたしました。

また、歳出予算の流用の範囲につきましては、給料、職員手当等及び共済費を予定いたしました。

## 議案第 2 1 号

### 平成 3 0 年度岩見沢市特別会計国民健康保険費予算について

歳出におきまして、

保険給付費、国民健康保険事業費納付金、平成 29 年度に  
対する繰上充用金等として、

歳出合計 98 億 57,044 千円を

計上することといたしました。

一方、歳入におきましては、

国民健康保険料、道支出金、一般会計繰入金等を見込み、

歳入合計 98 億 57,044 千円を

予定いたしました。

また、一時借入金の最高額につきましては、

6 億円を

予定いたしました。

## 議案第 2 2 号

平成 3 0 年度岩見沢市特別会計公共用地等造成費予算について

歳出におきまして、  
宅地分譲費、公債費及び平成 29 年度に対する繰上充用金として、  
歳出合計 1 億 31,383 千円を  
計上することといたしました。

一方、歳入におきましては、  
土地売却代金、貸地料及び一般会計繰入金を見込み、  
歳入合計 1 億 31,383 千円を  
予定いたしました。

また、一時借入金の最高額につきましては、  
1 億 20,000 千円を  
予定いたしました。

## 議案第 2 3 号

### 平成 3 0 年度岩見沢市特別会計公設卸売市場費予算について

歳出におきまして、

施設管理経費等及び公債費として、

歳出合計 38,007 千円を

計上することといたしました。

一方、歳入におきましては、

市場収入、一般会計繰入金等を見込み、

歳入合計 38,007 千円を

予定いたしました。

## 議案第 2 4 号

### 平成 3 0 年度岩見沢市特別会計高等学校費予算について

歳出におきまして、  
学校管理経費等及び公債費として、  
歳出合計 5 億 97,670 千円を  
計上することといたしました。

一方、歳入におきましては、  
使用料及び手数料、一般会計繰入金等を見込み、  
歳入合計 5 億 97,670 千円を  
予定いたしました。

## 議案第 25 号

### 平成 30 年度岩見沢市特別会計企業用地造成費予算について

歳出におきまして、

用地分譲費、公債費及び平成 29 年度に対する繰上充用金として、

歳出合計 31,109 千円を

計上することといたしました。

一方、歳入におきましては、

土地売却代金及び貸地料を見込み、

歳入合計 31,109 千円を

予定いたしました。

また、一時借入金の最高額につきましては、

22,000 千円を

予定いたしました。

## 議案第26号

平成30年度岩見沢市特別会計農業集落排水事業費予算について

歳出におきまして、  
施設管理経費等及び公債費として、  
歳出合計 94,968 千円を  
計上することといたしました。

一方、歳入におきましては、  
使用料及び手数料、一般会計繰入金等を見込み、  
歳入合計 94,968 千円を  
予定いたしました。

また、債務負担行為につきましては、  
処理場施設管理業務委託及び管渠管理業務委託に  
17,255 千円を、

地方債の限度額につきましては、  
農業集落排水事業債に  
6,000 千円を  
予定いたしました。

## 議案第 27 号

### 平成 30 年度岩見沢市特別会計介護保険費予算について

保険事業勘定として、歳出におきまして、  
保険給付費、地域支援事業費、事務費等に係る経費として、  
歳出合計 83 億 54,729 千円を  
計上することといたしました。

一方、歳入におきましては、  
介護保険料、国・道支出金、一般会計繰入金等を見込み、  
歳入合計 83 億 54,729 千円を  
予定いたしました。

また、歳出予算の流用の範囲につきましては、給料、職員  
手当等及び共済費を予定いたしました。

介護サービス事業勘定として、歳出におきまして、  
サービス事業費等に係る経費として、  
歳出合計 17,930 千円を  
計上することといたしました。

一方、歳入におきましては、  
サービス収入等を見込み、  
歳入合計 17,930 千円を  
予定いたしました。



## 議案第 28 号

平成 30 年度岩見沢市特別会計後期高齢者医療費予算について

歳出におきまして、

後期高齢者医療広域連合納付金、保険料還付金、事務費等に係る経費として、

歳出合計 13 億 27,160 千円を

計上することといたしました。

一方、歳入におきましては、

後期高齢者医療保険料、一般会計繰入金等を見込み、

歳入合計 13 億 27,160 千円を

予定いたしました。

## 議案第 29 号

### 平成 30 年度岩見沢市病院事業会計予算について

業務の予定量におきまして、

入院の年間患者数 156,293 人、外来の年間患者数 258,274 人を予定し、主な建設改良事業として、新市立総合病院建設事業及び医療機械器具等整備事業を予定いたしました。

収益的収入におきましては、医業収益、医業外収益等

127 億 30,000 千円を

見込み、

一方、支出におきましては、職員給与費、診療に要する材料費及び諸経費、企業債の償還利息等

127 億 30,000 千円を

計上いたしました。

また、資本的収入におきましては、企業債、有価証券償還金等

5 億 8,000 千円を

見込み、

一方、支出におきましては、建設改良費、企業債償還金等

9 億 58,000 千円を

予定し、

収入に対して不足する額

4 億 50,000 千円は、

損益勘定留保資金等で補てんすることといたしました。

債務負担行為につきましては、院舎等警備・管理業務委託に  
58,583 千円を、  
企業債の限度額につきましては、医療機械器具等整備事業に  
3 億 6,800 千円を、  
議会の議決を経なければ流用することのできない経費として  
職員給与費及び交際費で 54 億 55,193 千円を  
予定いたしました。

また、一般会計からの補助金につきましては、  
2 億 6,186 千円を、  
たな卸資産の購入限度額につきましては、  
35 億 51,726 千円を  
予定いたしました。

## 議案第30号

### 平成30年度岩見沢市水道事業会計予算について

業務の予定量におきまして、

給水戸数 43,555 戸、年間総配水量 9,307,000 立方メートルを予定し、主な建設改良事業として、送水管・配水管整備事業及び量水器整備事業を予定いたしました。

収益的収入におきましては、給水収益、水道加入金等

18億9,500千円を

見込み、

一方、支出におきましては、維持管理費、企業債の償還利息等

17億64,000千円を

計上いたしました。

また、資本的収入におきましては、企業債、道補助金等

5億48,000千円を

見込み、

一方、支出におきましては、建設改良費、企業債償還金等

14億60,000千円を

予定し、

収入に対して不足する額

9億12,000千円は、

損益勘定留保資金等で補てんすることといたしました。

債務負担行為につきましては、配水場施設等管理業務委託  
などに

4億48,580千円を、

企業債の限度額につきましては、建設改良事業に

4億50,000千円を、

一時借入金の限度額につきましては、

5億円を

予定し、

予定支出の各項の経費の金額を流用できる場合を、「消費税  
及び地方消費税に不足が生じた場合」と定め、議会の議決を  
経なければ流用することのできない経費として職員給与費で

1億60,211千円を

予定いたしました。

また、たな卸資産の購入限度額につきましては、

221千円を

予定いたしました。

## 議案第 3 1 号

### 平成 3 0 年度岩見沢市下水道事業会計予算について

業務の予定量におきまして、  
年間処理水量 11,340,000 立方メートル、水洗化戸数 36,136 戸  
を予定し、主な建設改良事業として、下水道築造事業を予定  
いたしました。

収益的収入におきましては、下水道使用料、一般会計負担金等  
26 億 72,000 千円を  
見込み、

一方、支出におきましては、維持管理費、企業債の償還利息等  
23 億 95,000 千円を  
計上いたしました。

また、資本的収入におきましては、企業債、国庫補助金等  
23 億 1,000 千円を  
見込み、

一方、支出におきましては、建設改良費、企業債償還金等  
30 億 65,000 千円を  
予定し、

収入に対して不足する額 7 億 64,000 千円は、  
損益勘定留保資金等で補てんすることといたしました。

債務負担行為につきましては、ポンプ場沈砂池清掃業務などに 12億 22,200千円を、企業債の限度額につきましては、建設改良事業等に 7億 93,900千円を、一時借入金の限度額につきましては、 5億円を予定し、

予定支出の各項の経費の金額を流用できる場合を、「消費税及び地方消費税に不足が生じた場合」と定め、議会の議決を経なければ流用することのできない経費として職員給与費で 63,175千円を

予定いたしました。

## 議案第 3 2 号

### 一般職員の給与に関する条例等の一部改正について

地方公務員法の規定により、官民較差に基づく一般職の給与改定を行おうとするものであります。

また、特別職及び市議会議員の期末手当について、一般職に準じた改定を行おうとするものであります。

## 議案第 33 号

### 平成 29 年度岩見沢市一般会計補正予算について(第 6 号)

歳出におきまして、国の補正予算における一億総活躍社会を柱とする新しい経済政策パッケージに関連する 3 事業、及びその他の事業全般にわたり、所要額を補正することといたしました。

一方、歳入におきましては、国・道支出金、市債等を見込み、歳入歳出それぞれ 14 億 78,859 千円を追加することといたしました。

繰越明許費につきましては、市営住宅建設事業のほか 2 事業について設定することといたしました。

債務負担行為につきましては、法人立保育園建設費償還補助金のほか 4 事項について変更を、合併処理浄化槽設置資金利子補給金について廃止することといたしました。

地方債につきましては、栗沢地区整備事業費のほか 6 事業について変更を、中学校校舎等整備事業費について追加することといたしました。



### 議案第 3 4 号

平成 2 9 年度岩見沢市特別会計国民健康保険費補正予算  
について（第 3 号）

歳出におきまして、償還金及び予備費について補正することといたしました。

### 議案第 3 5 号

平成 2 9 年度岩見沢市特別会計高等学校費補正予算について（第 1 号）

歳出におきまして、学校管理費及び教育振興費に係る所要額について補正することといたしました。

一方、歳入におきましては、授業料、入学料、一般会計繰入金及び平成 28 年度繰越金を見込み、

歳入歳出それぞれ 15,003 千円を  
減額することといたしました。

## 議案第 36 号

平成 29 年度岩見沢市特別会計農業集落排水事業費補正  
予算について（第 1 号）

債務負担行為につきまして、処理場施設管理業務委託及び  
管渠管理業務委託について変更することといたしました。

## 議案第 37 号

平成 29 年度岩見沢市特別会計介護保険費補正予算につ  
いて（第 3 号）

保険事業勘定の歳出におきまして、総務費、保険給付費、  
地域支援事業費、諸支出金及び予備費について補正すること  
といたしました。

一方、歳入におきましては、介護保険料、国・道支出金、  
支払基金交付金及び一般会計繰入金を見込み、

歳入歳出それぞれ 6 億 56,450 千円を  
減額することといたしました。

## 議案第 38 号

平成 29 年度岩見沢市特別会計後期高齢者医療費補正予算について（第 1 号）

歳出におきまして、後期高齢者医療広域連合納付金について補正することといたしました。

一方、歳入におきましては、一般会計繰入金及び平成 28 年度繰越金を見込み、  
歳入歳出それぞれ 10,776 千円を  
減額することといたしました。

## 議案第 39 号

平成 29 年度岩見沢市病院事業会計補正予算について  
（第 1 号）

収益的支出におきまして、栗沢病院医業費用における燃料費を増額するとともに、栗沢病院医業費用における給与費並びに医業外費用における消費税及び地方消費税を減額することといたしました。

また、議会の議決を経なければ流用することのできない経費を改めることといたしました。

## 議案第40号

### 平成29年度岩見沢市下水道事業会計補正予算について (第2号)

資本的収入におきまして、国の補助事業内示額の減に伴う企業債、国庫補助金及び他会計補助金の減額を行い、収入の総額を

18億31,532千円と

いたしました。

一方、資本的支出におきましても、国の補助事業内示額の減に伴う建設改良費の減額を行い、支出の総額を

25億72,900千円と

いたしました。

また、債務負担行為につきましては、MICS事業建設工事について変更を、ポンプ場沈砂池清掃業務について追加することといたしました。

このほか、企業債の限度額を改めることといたしました。